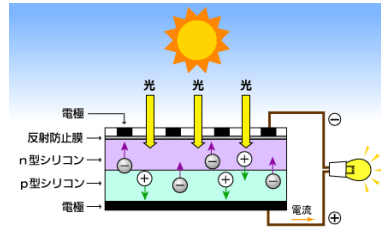


【太陽電池の概要】

太陽電池モジュールの主な仕様	
種類	多結晶シリコン太陽電池
出力	205 W
最大出力動作電圧	26.6 V
最大出力動作電流	7.71 A
外形寸法	1.4m × 1.0m × 40mm
重さ	17kg

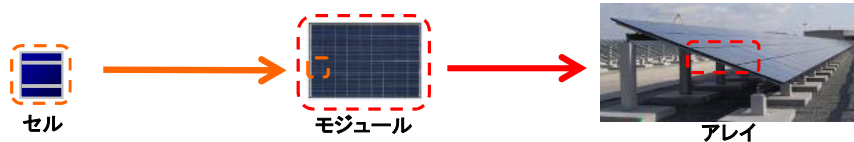
【参考】太陽電池の原理

(出典)NEDOホームページ



太陽電池に光があたると、プラスとマイナスを持った粒子(正孔と電子)が生まれ、マイナス電気はn型シリコンの方へ、プラスの電気はp型シリコンの方へ集まります。その結果、電極に電球などをつなぐと電流が流れます。これが太陽電池の原理です。

【参考】太陽電池の構成による名称



太陽電池の基本単位で、太陽電池素子

セルを配列して、屋外で利用できるよう強化ガラスなどで保護し、パッケージ化したもの

モジュールを基礎・架台上に配列して、接続したもの

【直流・交流変換装置(PCS)の概要】

直流・交流変換装置(PCS)の主な仕様	
容量	500 kW
入力運転電圧範囲	直流 310~600V
定格出力電圧	交流 210 V
外形寸法	W1.9m × D0.7m × H2.0m
重さ	1,300kg

〈主な役割〉

- 太陽電池から出力される直流電力を交流電力に変換
- 太陽電池の発電電力を最大限出力 (最大電力追従制御機能)
- 系統の電圧上昇を抑制 (電圧上昇抑制制御機能)
- 系統やPCSに異常や故障があった場合に安全に停止 (保護機能)

お問合せ先

中国電力株式会社 西部水力センター 水力総括課
〒731-0233 広島市安佐北区亀山西2丁目3番30号
TEL(082)-819-0019



福山太陽光発電所



福山太陽光発電所の概要

当社は、地球温暖化などの環境問題への取り組みを重要課題の一つとして位置づけ、低炭素社会の実現を目指し、原子力開発の着実な推進、再生可能エネルギー導入促進などに積極的に取り組んでいるところです。

こうした取り組みの一環として、このたび、当社初の大規模太陽光発電所となる「福山太陽光発電所」を新設いたしました。

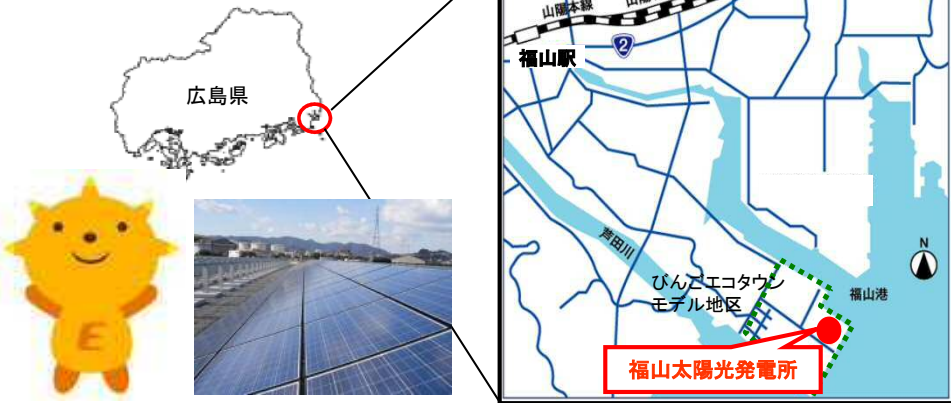
当社では、引き続き2020年度までに合計1万kW程度の大規模太陽光発電の導入を目指しております。

【計画概要】

所在地	広島県福山市箕沖町
出力	3,000kW
年間発電電力量	約368万kWh※1
二酸化炭素削減量	約2,100t-CO ₂ /年
着工	2010年10月
運転開始	2011年12月

※1：一般家庭約1,000世帯の年間使用電力量相当

【位置図】

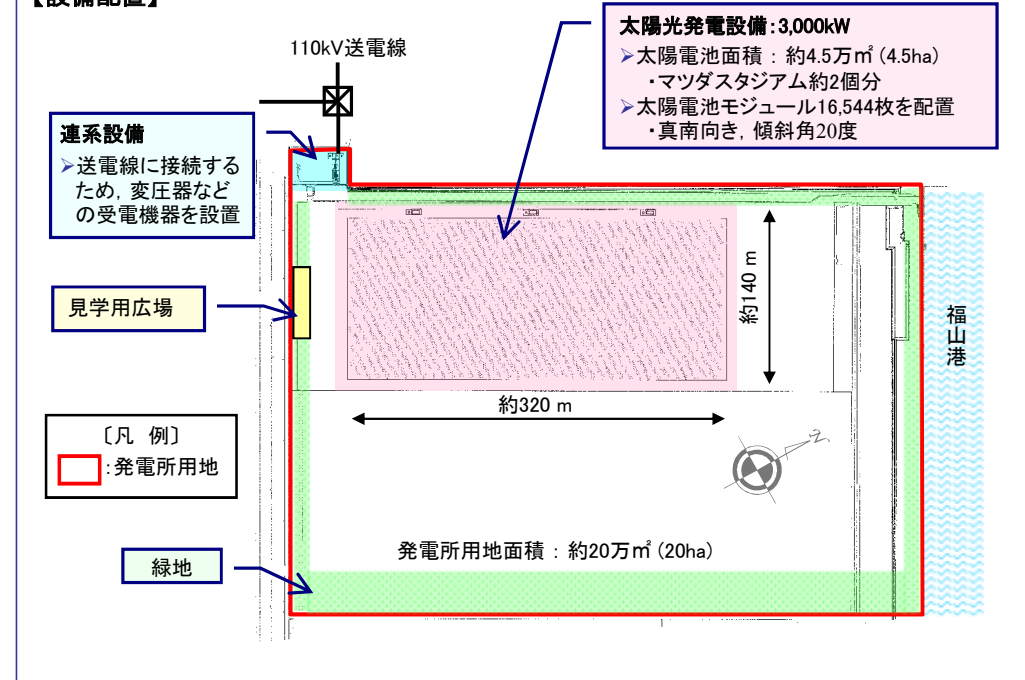


【参考】びんごエコタウンモデル地区 (福山市箕沖地区)

福山市箕沖地区は、平成12年3月に広島県が策定(H12.12月に国が承認)した「びんごエコタウン構想」のモデル地区として位置付けられており、広島県における循環型経済の拠点として、リサイクル関連施設の集積を図っています。



【設備配置】



【システム概要】

